



2025年11月12日

各 位

会社名 セントラル硝子株式会社  
代表者名 代表取締役 社長執行役員 前田 一彦  
(コード番号 4044 東証プライム)  
問合せ先 コーポレート・コミュニケーション部長  
橋本 秀和  
(TEL : 03-3259-7062)

2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績との差異および  
通期連結業績予想の修正に関するお知らせ

2025年5月14日に公表しました2026年3月期第2四半期（中間期）の連結業績予想と本日発表の実績に差異が生じましたので、下記のとおりお知らせします。

また、通期連結業績予想につきましても修正しましたので、あわせてお知らせします。

記

1. 2026年3月期第2四半期（中間期）連結業績予想と実績との差異  
(2025年4月1日～2025年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 中間純利益	1株当たり 中間純利益
前回発表予想 (A) (2025年5月14日公表)	百万円 66,000	百万円 2,000	百万円 2,500	百万円 1,500	円 銭 60.53
実 績 値 (B)	66,430	2,502	3,412	2,135	86.17
増 減 額 (B-A)	430	502	912	635	
増 減 率 (%)	0.7	25.1	36.5	42.4	
(ご参考) 前期第2四半期実績 (2025年3月期第2四半期)	68,036	4,746	5,173	2,782	112.28

2. 2026年3月期通期連結業績予想の修正  
(2025年4月1日～2026年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A) (2025年5月14日公表)	百万円 145,000	百万円 7,500	百万円 8,000	百万円 5,500	円 銭 221.93
今回発表予想 (B)	142,400	7,000	7,800	5,500	221.90
増 減 額 (B-A)	△ 2,600	△ 500	△ 200	-	
増 減 率 (%)	△ 1.8	△ 6.7	△ 2.5	-	
(ご参考) 前期実績 (2025年3月期通期)	144,233	10,629	12,164	5,678	229.14

### 3. 差異および修正の理由

当第2四半期（中間期）の連結業績につきましては、為替が円安基調で推移したことによる影響や、肥料製品や硝子繊維の自動車向け製品の販売数量増による増益に加え、補助金収入や持分法投資損益などの営業外収益の増加により、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する中間純利益が前回発表を上回りました。

通期の連結業績につきましては、下期に向けて回復基調ではあるものの、競争激化に伴うリチウムイオン電池用電解液製品の販売減少などの変動要因が想定されます。それらの要因を織り込み、当第2四半期（中間期）の実績を踏まえ、通期の業績予想を見直しました結果、売上高、営業利益、経常利益が前回発表を下回る見通しです。

#### ＜ご参考＞

上記2.「2026年3月期通期連結業績予想の修正」における売上高および営業利益内訳

		(単位：百万円)	前回発表予想	今回発表予想	増減額	増減率 (%)
売上高	電子材料事業	24,500	24,800	300	1.2	
	エネルギー材料事業	16,000	12,100	△ 3,900	△ 24.4	
	ライフ&ヘルスケア事業	41,000	40,900	△ 100	△ 0.2	
	ガラス事業	58,200	59,200	1,000	1.7	
	その他	5,300	5,400	100	1.9	
	合計	145,000	142,400	△ 2,600	△ 1.8	
営業利益	電子材料事業	3,600	3,000	△ 600	△ 16.7	
	エネルギー材料事業	△ 2,100	△ 3,000	△ 900	-	
	ライフ&ヘルスケア事業	4,900	4,900	-	-	
	ガラス事業	1,000	1,900	900	90.0	
	その他	100	200	100	100.0	
	合計	7,500	7,000	△ 500	△ 6.7	

※この業績予想は、当社が現時点での入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績等は様々な要因によりこれらの予想とは異なる場合があります。今後の状況の変化に伴う影響を慎重に見極めながら、適宜見直していくこととしております。

以上